

事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休業)
午前 9:30～午後 3:30

No.301 2022年12月1日
NPO 法人富山県腎友会事務局
〒931-8443 富山市下飯野 70-4
TEL:076-407-5085
FAX:076-407-5086

発行責任者 池田 充
編集 坂田 祐美
定価 50 円(会費に含む)

国会請願署名と募金のお願い

現在、皆様にご協力いただいている署名ならびに募金は、私たち透析患者をはじめとする腎臓病患者の医療と生活を守るために大変重要な活動です。

毎年、全国から集められる30万筆を超える署名が政府への強い訴えとなり、透析患者に至っては、ほとんどの方が無料で治療を受けることができます。

今からでも十分間に合いますので、署名用紙を提出されていない方は、無理のない範囲でのご協力をお願いします。

なお、募金は国会請願行動や患者会活動のための貴重な財源として大切に活用させていただきます。

※署名ならびに募金は、病院腎友会代表者が取りまとめ、令和5年1月中旬を目途に事務局へ送ってください(個人会員の方は、直接事務局へお願いします)

令和4年度第2回北越ブロック会議

11月19日(土)～20日(日)富山市のサンフォルテにおいて開催した会議には、北越4県(新潟・富山・石川・福井)から17名が参加しました。

一日目は各県の活動報告の後、「事務局の運営状況と委員会組織」、「自治体との関係」について、二日目は「組織強化対策の最新状況と会員への情報発信方法」、「次期全腎協北越ブロック担当理事」について協議しました。

次のブロック会議は、来年7月に石川県で開催する予定です。



糖尿病講演会

11月13日(日)サンシップとやまにおいて「知って、糖尿病！STOP合併症」をテーマに会場とWEBでのハイブリッド形式にて開催しました(参加人数は会場受講34人、WEB受講31人)

講演会では、富山県立中央病院 内分泌・代謝内科部長 吉澤都先生に『「糖尿病と共に生きる人」の「普通の生活」をめざして』と題してご講演いただきました。

また、本会会員ご夫妻が糖尿病発症から透析に至った経緯などご自身の体験を話されたほか、現在糖尿病で通院されている患者さんへ治療や自己管理の大切さを訴えられました。



冬場の食事に注意

冬場は鍋料理が多くなります。

鍋料理には水分、塩分が多く、野菜類に含まれるカリウムも多いことから、具だけ食べて汁を飲まないなどの工夫が必要です。

また、外食やおせち料理もカリウム(栗、芋、豆類)、タンパク質、塩分が多いので気をつけましょう。



事務局冬季休業のご案内

12/29(木)～1/4(水)

よろしくお願いいたします



令和5年度県予算要望書提出

本会では今年も自民党富山県支部連合会 政務調査会を通じて県へ予算要望書を提出しています。要望事項は下記8項目で、県からの回答は令和5年5月末を予定しています。

【要望8項目】

1. 県単独医療費助成制度(重度心身障害者等医療費助成制度・老人医療費助成制度)の継続ならびに65歳以上の高齢者は富山市同様現物給付に
2. 透析治療のための通院に対する助成(透析日数に相当する通院支援)
3. 高齢透析者の施設受け入れ
(透析患者の中にも老々介護や一人暮らしの高齢者が増加していることから、各施設での安定した受け入れを要望)
4. 透析治療の知識を持った看護師等の育成
(前記の施設入所が困難で、やむを得ず在宅生活する場合、介護サービスを利用しながら治療と生活を両立できるよう、訪問看護師やヘルパー等も透析に関する知識を習得できる体制づくりを要望)
5. 透析患者等発生予防普及啓発事業の継続
(慢性腎臓病や糖尿病に関する公開講座等の開催)
6. 臓器移植普及推進のための啓発事業新設
(臓器移植に関するセミナーの開催やイベント、キャンペーンの実施)
7. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う対策
(透析はワンフロアで行うため、一人が感染すると他の患者も濃厚接触者となる危険性があることから、安全な治療が受けられる対策を要望)
8. 災害時の通院手段や避難施設の確保

その他の活動

■ 全腎協拡大事務局長会議(11/5~6)

アワーズイン阪急(東京)において開催され、池田会長と的場事務局長が参加しました。

会議では、コンプライアンスに関する正しい理解を深めたほか、通院介護の実態について研修しました。

■ 県交渉(11/7)

富山県民会館 501号室において、県内の障害者団体とともに要望書を提出しました。

本会からは中藪副会長、河原監事が参加しました。

■ まちなかサロンの文化祭(11/27)

富山市まちなか総合ケアセンターで開催された文化祭に参加し、本会の活動をパネル展示で紹介しました。また、腎移植に関するリーフレットなども設置したところ、20数名の方が持ち帰られました。



まちなかサロンの文化祭(パネル展示)

声の会報「ぜんじんきょう」CD 貸出

目の不自由な方を対象に、朗読による「声の会報」(CD)を貸し出しています。

ご希望・お問合せは本会事務局へお願いします。



今後の予定

- 全腎協理事会 1/21~22 東京
- 第54回理事会 2/12 サンシップ

※今後の状況により開催方法を変更する場合があります



おくやみ

- 山本 光政 殿 元町内科医院 享年82歳
- 村田 行信 殿 横田記念病院 享年69歳
- 山口 孝 殿 黒部市民病院 享年86歳
- 小幡 次郎 殿 市立砺波総合病院 享年48歳

謹んでご冥福をお祈り致します